

令和4年(2022年)度年間授業計画表

学年	1	科・系	生物生産	単位	2[1]	教科	農業	科目	総合実習
使用教材	なし								
学習目標	① 農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 ② 農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 ③ 農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。								
単元と内容									
1 学期	作物 果樹 野菜 畜産 農業クラブ	肥料散布、本田角起こし、田植え、補植育苗ハウス撤去、刈り払い機講習 花器の仕組み、開花観察、摘果実習、植物ホルモンとジベ処理、果樹管理 定植前準備、夏野菜管理、秋野菜播種 乳牛飼育管理、宿泊搾乳作業、牛の体型審査、飼料学習 意見発表会、農業鑑定競技会							
2 学期	作物 果樹 野菜 畜産 農業クラブ	稲刈り準備、稲刈り、調整、稲刈り後の片付け、堆肥散布、用水路整備 ブドウ収穫・販売、着色管理、収穫・販売実習、肥培管理・凍害対策 夏野菜収穫・販売実習、秋野菜定植・管理、秋野菜収穫・販売実習 飼料の学習、馬の飼育管理、繁殖牛の学習、鶏の学習 プロジェクト発表会							
3 学期	作物 果樹 野菜 畜産 農業クラブ	農場整備、作物学習のまとめ 様々な樹種の剪定の基礎、剪定の実践、まとめ 施設栽培(ほうれん草など)、苗の生産播種準備 鶏の学習、畜産管理のまとめ 意見発表会クラス予選							
評 価									
評価の観点		評価の趣旨							
①	知識・技能	○4部門で学んだ内容が、知識として身についている。 ○農作業を自分の力で行うことができる。							
②	思考・判断・表現	○どうすれば動植物にとって最適な環境となるか考えることができる。 ○仲間と相談、協力することで作業の効率を高めることができる。							
③	主体的に学習に取り組む態度	○授業を休まずに取り組んでいる。 ○疑問点を積極的に質問している。							
評価 方法	①	②	③	年間時数					
	授業の取り組み (作業の仕上がり、ノート) 定期テスト 農業鑑定競技	授業の取り組み (態度、創意工夫) 意見発表 プロジェクト発表	授業の取り組み (出席状況、発言) 課題提出状況 搾乳実習	予定					
				70[35]					
				時間					
				1単位＝35H					
置賜農業 育てる能力		①健康 ②自己肯定感 ③忍耐力 ④主体性 ⑤生命 ⑥他者理解 ⑦協調性 ⑧誠実 ⑨生きる力 ⑩知識技能 ⑪地域づくり ⑫実践奉仕 ⑬社会貢献							

1単位＝35H